

思い出の夏2019 夢中になった牧之原

やっぱり夏って最高!!

SUMMER



マリンスポーツフェスタ

毎年恒例のマリンスポーツフェスタが、7月15日に御前崎港マリーナ（新庄区）で開催されました。会場には、市内外から訪れた友人同士や家族連れなどの参加者が、カヌーやバナナボート、水上バイク、ヨット、スタンドアップパドルボード、クルーザーなどを体験しました。中でも、毎年人気の水上バイクやバナナボートは猛スピードで激しい水しぶきを上げ、参加者の大きな歓声が海に響きました。静岡市から家族と一緒にイベントに参加した寺田蓮さんと名木心春さんは「バナナボートは水しぶきがすごくて楽しかった」と話してくれました。



水鉄砲サバイバル 小堤山の陣



水鉄砲サバイバル「小堤山の陣」が7月7日、小堤山公園（波津区）で開催されました。このイベントは、地域住民が親睦を深め、災害時に助け合える関係を作ろうと波津区で始まり、今年で5回目。今回から、より広く親睦を深めようと、波津区と相良区、福岡区、大沢区との合同開催となり、過去最多の約200人（全27チーム）が参加しました。出場者は、的となる金魚すくいの道具「ポイ」を額に付け、びしょぬれになりながら水を掛け合いました。



相良地区長
種茂和男波津区長

回数を重ねるごとに、地域の絆や世代、地区を超えた仲間との交流が深まり、大会自体のクオリティが高まっていくのを感じました。この水鉄砲大会を通じて、楽しく「地域の力」を育み、自治力を身につけ、災害時に主力となる地区の若者たちが容易に団結して協力し合える場を、今後もサポートしていきたいと思えます。



実行委員会
長野宗泉会長

地域の皆さまのご協力のおかげで、今年も「水鉄砲サバイバル」を開催できたことを感謝いたします。年々「地域の輪」が広がり、今回は総勢200人の参加者で行うことができました。この大会を今後も継続し、世代間、地域間を超えた「地域の絆」をもっと深め、何かあった時の団結力につなげていきたいと思えます。

